



白南風小学校 学校だより

令和5年9月19日号

しらはえっ子

校長 三代 直正

やさしいっぺいの子 やる気いっぺいの子 元気いっぺいの子

令和5年度佐世保市夏休み作品展 出品作品

夏休み校内作品展を開催しましたところ、保護者の皆様には多数参観していただきありがとうございました。力作ぞろいのにぎやかな作品展となりました。ご家庭でのご指導ご協力のおかげです。改めて感謝申し上げます。力作ぞろいの中から次の15点を佐世保市夏休み作品展に代表作品として出品しましたので紹介いたします。



1年 さん
「みなのすいぞくかん」



1年 さん
「D5 1 2 0 0」



2年 さん
「カラフルろうそく」



2年 さん
「やさしいどうぶつえん」



3年 さん
「こはるベーカリー」



3年 さん
「おにやんまくん」

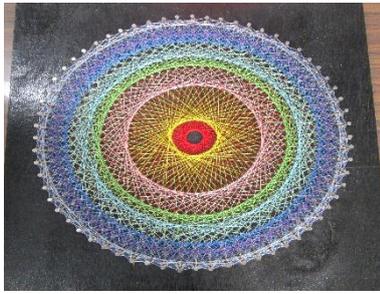
3年 さん
「木のピタゴラスイッチ」



4年 さん
「むしサッカー!!
セミファーレ VS ガンパセミ」



4年 さん
「イルカが飛び出す貯金箱」



5年 さん
「糸かけまんだら」



5年 さん
「ドラえもん
顔ランタン」



5年 さん
「くまのパン屋さん」



6年 さん
「ぼくの故郷 高島」



6年 さん
「ルルがお母さん
になるまで」



校内作品展の期間中に6年生と1年生は、幼稚園のお友達と交流をしました。夏休みの作品を一緒に見て回った後は、ゲームなどをして交流をしました。いろんな機会をとらえて交流を考えています。



子育ての思い出～次男との夏休みの作品づくり～
自宅の階段に飾っている操り人形です。次男が小学校5年生(?)の夏休みにつくった作品です。図工が大の苦手な次男。1年生の図工で「絵がかけない」と、たびたび大泣きし、担任の先生を困らせたほどでした。その年の夏休みが終わりに近づいても「作品」はできていないようです。親としては、心配です。アイデアはないの?と聞くと「おもちゃを作りたい」……息子と話をしていくうちに操り人形を作るようになりました。一緒にホームセンターに行ってバルサ材とボルト、ナットを買いました。当時サッカーをしていたので、そのユニフォーム姿の人形を作りました。私も相当手伝いましたが、完成した時は自分一人で作ったかのような自慢げな顔!今ではよい思い出です。彼は29歳になりました。親の「心配の糸」を断ち切って、トンネルや高架橋等を作る仕事に携わっています。

秋の交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日(木)から9月30日(土)までの10日間、「なれた街 いつもの道でもみぎひだり」をスローガンに全国一斉に実施されます。

白南風小学校でも運動の重点項目の1つ「交通ルール遵守の徹底」を子どもたちにしっかりと指導していきます。